医療器材部
ME機器センター

京都大学病院の様々なME機器を
臨床工学技士（CE）が管理しています

ME機器ってなに？

Medical Engineering ＝ 医用工学

Clinical Engineering ＝ 臨床工学

ME機器 ＝ 医療機器

様々なME機器の紹介

透析装置

シリンジ・輸液ポンプ

内視鏡関連装置

人工心肺装置

手術支援ロボット
da Vinci

人工呼吸器

臨床工学技士とは

臨床工学技士（CE：Clinical Engineer
またはME：Medical Engineer）とは

生命維持管理装置をはじめとした
医療機器管理の専門職です

私たちはＭＥさんと
呼ばれています

医療器材部　ME機器センター

臨床工学技士の仕事

医師、看護師等と共に医療機器を介して
チーム医療の一員として携わり

医療機器が**安心・安全**に使用できるよう
保守点検・管理を行っています

医療機器の
スペシャリスト

医療器材部　ME機器センター

昭和６３年に
臨床工学技士国家資格 誕生

現在、京都大学病院に33名の
臨床工学技士がいます

医療器材部　ME機器センター

学会認定資格取得

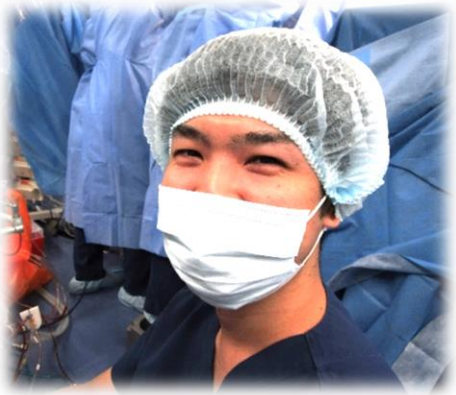
臨床ME専門認定士	透析技術認定士
3学会合同呼吸療法認定士	アフェレーシス学会認定技士
心血管インターベンション技師 (ITE)	不整脈治療専門認定技士
体外循環技術認定士	人工心臓管理技術認定士
認定集中治療関連臨床工学技士	消化器内視鏡技師
臨床高気圧酸素 治療装置操作技師	医療機器情報コミュニケータ (MDIC)

専門知識・技術の向上のため
各学会の**認定資格取得**にも取り組んでいます

京都大学病院での臨床工学技士のお仕事

医療器材部　ME機器センター

手術室



人工心肺装置操作や
周術期にある患者様の状態管理をしています

手術支援ロボット、その他ME機器の準備や
保守・点検につとめています

医療器材部　ME機器センター

ケアユニット

人工呼吸器・持続血液浄化装置の
回路準備や交換や点検・管理を行います

ECMO等、補助循環装置の準備や操作、
点検・管理も行います

医療器材部　ME機器センター

アンギオ室

心臓カテーテル治療の介助や
補助循環装置の操作を行います

緊急カテーテル検査・治療においても
２４時間緊急対応しています

医療器材部　ME機器センター

人工腎臓部

血液透析装置や水処理装置の
操作・保守管理を行います

肝疾患や免疫疾患を対象とした
血漿交換や吸着療法等
特殊な血液浄化も行っています

医療器材部　ME機器センター

内視鏡部

内視鏡関連機器の準備点検、
治療中のME機器操作などを行っています

内視鏡スコープ管理業務では点検や修理依頼、
洗浄業務では感染対策にも力を入れて
取り組んでいます

医療器材部　ME機器センター

人工呼吸器

人工呼吸器の使用前・使用中点検、
回路交換やトラブル対応などを行っています

また、他部門と連携し、
人工呼吸器の勉強会等も行っています

医療器材部　ME機器センター

高気圧酸素治療室

川崎エンジニアリング製　KHO-302A（直径3.2m×長さ7.7m）

最大収容人数１４名（副室２名含む）

多人数用高圧酸素治療装置の操作、
治療中の患者様の状態観察を行います
また、緊急症例の対応もしています

医療器材部　ME機器センター

ME機器センター

人工呼吸器・輸液ポンプ・
シリンジポンプ等、
主に病棟で扱うME機器の
点検や清拭・修理対応を行っています

医療機器にバーコードを付け、
貸出や返却を中央管理しています

CE小池さんの一日

人工心肺業務
1年目の
臨床工学技士さん
★

業務スケジュール：

8：00　出勤　点検・物品準備
8：30　人工心肺プライミング
10：00　人工心肺 症例開始
↓
15：30　人工心肺 症例終了
（昼休憩）
16：45　終業

症例によりスケジュール変更有

紹介：

長野県出身。スーパーやコンビニ、映画館が近くにあることがものすごく幸せです。
そして京都の冬は水道が凍らない。そんな至高な生活を送っています。
現在私は、メインで人工心肺装置を操作している先輩のサポートをしています。
不器用な自分ですが、一歩ずつ確実に進んでいきます。
他職種と連携をとりながら、安心安全を第一に考え、これからも医療に貢献していきたいです。

医療器材部　ME機器センター

CE佐々木さんの一日

就職して10kg太り、
彼女ができて5kg痩せ、
結婚して更に10kg
太りました☆

業務スケジュール：

8：00　出勤　点検・物品準備
9：00　カテーテル治療開始
↓
12：00　（昼休憩）

13：00　午後の症例開始
↓
16：45　症例終了
翌日準備及び情報収集
急患により緊急対応も有

紹介：

私は現在、アンギオ室で循環器内科・小児科・放射線科・腎臓内科において
カテーテル治療を必要とする症例で、患者様の生命維持に関わる医療機器を操作したり、
安全な治療が提供できるよう、機器の保守・点検を行っております。
偉大な先輩方の背中を見て、技士として成長することで、更に質の良い医療を提供できるよう
意識しながら従事しております。

医療器材部　ME機器センター

私たち臨床工学技士は
医療機器を通じて
安心・安全な医療を実現します

御覧いただき
ありがとうございました

医療器材部　ME機器センター